

## 複合助詞「に関して」と「に対して」の誤用分析

著者	彭 玉全
雑誌名	筑波日本語研究
巻	23
ページ	15-25
発行年	2019-01-31
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2241/00154653">http://hdl.handle.net/2241/00154653</a>

# 複合助詞「に関して」と「に対して」の 誤用分析

彭 玉全

**キーワード：**複合助詞、「に関して」、「に対して」、誤用の原因、構文要素

## 要 旨

本稿は、複合助詞「に関して」、「に対して」の誤用例を手がかりとして、「現代日本語書き言葉均衡コーパス」から、用例をそれぞれ500例収集し、先行研究を踏まえて、「に関して」、「に対して」の意味・用法、構文要素との関連付けを考察し、この二つの複合助詞の誤用の原因を検討する。その誤用の原因については、中国語母語話者日本語学習者がこの二つの複合助詞の中国語訳語“关于”、“对于”に干渉されるためと思われ、“关于”と“对于”の使い分けも検討し、「に関して」と「に対して」の使用の方略を提案する。

## 1. はじめに

『YUK タグ付き中国語母語話者日本語学習者作文コーパス』Ver.4 においては、次の(1)(2)(3)のような誤用例がある。

- (1) アルバイトをする時間帯<対して→に関して>、三つの選択肢から選ばせた。1、昼間、2、夜間、3、固定ではない。図2にアルバイトの時間帯を示す。
- (2) 勉強したのは、いい大学に入りたかったからだ。その時は、具体的な専門学科がまだ決まっていなかった。それ<に対して→に関して>は、大学の入学試験の後に決めるつもりだった。
- (3) 同じ用例<に関して→に対して>、それぞれ異なる捉え方をしていることも少なくない。

上記のコーパスにおける複合助詞「に関して」⇔「に対して」の誤用例はこの 3 例しかないが、これらを手がかりとして複合助詞「に関して」と「に対して」の使い分け、誤用の原因について考察する必要がある。

本稿は、まず、KOTONOA「現代日本語書き言葉均衡コーパス」（『少納言』）から、「に関して」「に対して」の用例をそれぞれ任意の 500 例収集し、「に関して」「に対して」と構文要素との関連付けという観点から、「に関して」と「に対して」の使い分けを検討する。次に、「に関して」と「に対して」の誤用の原因については、中国語母語話者日本語学習者がこの二つの複合助詞の中国語訳語“对于”、“关于”に干渉されている可能性が大きいと思われるので、“对于”と“关于”の使い分けも検討する。

## 2. 先行研究とその問題点

複合助詞「に関して」と「に対して」について、これまで数多くの研究がなされてきた。森田・松木（1989）、グループ・ジャマシイ（1998）、马小兵（2002、2011）、柏崎（2007）、横田（2007）などが「に関して」と「に対して」の意味・用法について指摘している。

### 2.1 森田・松木（1989）

「に関して」について、森田・松木（1989）の研究は「動作や状態などが取り扱ったり関係を持ったりしている対象を指示する機能を果たす。（p.7）」と述べている。

(4) この大学には有名な先生が大勢いるが、経済学に関していうなら、まず小林先生の名をあげなければならない。（森田・松木（1989）,p7）

(5) その写真に関して懐かしい思い出がある。（森田・松木（1989）,p7）

(5)における「に関して」は「写真そのものと関連して思い出した状況（例えば、写真を撮った人物・場所・時間やその場の雰囲気など）をとらえていることになる。（p.8）」と考えられている。

「に対して」については、「動作や感情が向けられる対象を指示する機能を果たす。動詞「対する」の“他のものに向かう、応じる”意を引きつぐため、目標を示すとい

った方向性や、相対する人物・事物への反作用性などが示唆されることが多い。(P.9)」と指摘されている。

(6) 今日科学の欺瞞に対して感謝の意を表してしかるべきであろう。(森田・松木 (1989) ,p9)

(7) このような国立の学校に対して、福沢諭吉、津田梅子などは、それぞれ独特の校風を持った私立学校をつくり、自分の経験を生かした教育を行ないました。(森田・松木 (1989) ,p9)

## 2.2 柏崎(2007)と横田(2007)

柏崎(2007)では、「に関して」については、「X に関して Y」の形式で次の 5 つの意味を表すと指摘されている。

- (a) 文全体のテーマを X で示し、Y でそのテーマに関係したことを述べる。
- (b) 取り扱う対象の全体をテーマとして X で示し、Y でその中のある部分・側面を扱うことを示す。
- (c) 対象を X で示し、Y でその対象へ向ける働きかけ、或いは、その対象に向ける感情を示す。
- (d) 取り扱う対象をテーマとして X で示し、Y で言語・表現活動、思考活動、認識活動、調査・研究・教育活動、感情、関係性を示す。
- (e) X で範囲を限定し、Y で話題主へのプラス評価を述べる。(p.13)

本稿で取り扱う「X に関して Y」の用法は、X がテーマ・話題を表し、Y が言語活動～関係性などを示すものである。つまり、「に関して」が話題を表す用法を考察することになる。

横田(2007)では、接続と意味の観点から、「に対して」の意味を大きく 2 つに分けている。

1 つは、「に対して」が人の行為や態度の対象、また、ものが反応するときの対象を示す場合である。もう 1 つは、2 つの事柄を比べてその関係（対比、照応、割合、位置）を示す場合である。(p.25)

横田(2007)では、「に対して」の意味・用法を「行為・態度・反応の対象」と「2つの事柄の関係」と大きく2つに分けている。「行為・態度・反応の対象」は、さらに「行為の向かう先である対象」・「対抗・抵抗・対処する行為の対象」・「態度感情の対象」・「反応・作用の対象」といった4類に下位分類される。「2つの事柄の関係」は、さらに「対比・照応・割合・位置」に細かく分類されている。

「に対して」は、「行為・態度・反応の対象」を示す場合、「に関して」の意味用法と関係があるが、「2つの事柄の関係」を示す場合、「に関して」の意味用法と比べて、関係がないので、本稿では、「に対して」が表す「2つの事柄の関係」を問題にしないことにする。

従って、本稿で取り扱われる「X に対して」の意味用法は、「行為・態度・反応・作用の対象」を表すものである。つまり、「に対して」が対象を表す用法を考察する。

### 2.3 马小兵 (2011)

马小兵 (2011) は、「N1 が N2 に対して V」における「N1」、「N2」と V (動詞) の意味特徴を考察して、「に対して」と構文要素との関連付けを捉えた。以下、表 1 のようにまとめた。

表 1 「に対して」の構文要素の条件

構文	構文要素の条件
N1 が N2 に対して (○ <sup>1</sup> を) V	<p>A 文の主語はいずれも「人」を表す言葉である。</p> <p>B X はある傾向・側面、あるいは「コト」を表す言葉で、抽象的な目標を示す。</p> <p>C V は基本的に抽象的な思考活動を表す動詞である。</p>
N1 が N2 に対して (○に) (N3 を) V	<p>A 文の主語は「人」を表す言葉、或いは、国家・団体を表す名詞である。</p> <p>B X は「人」を表す名詞、或いは国家・団体を表す名詞及び他の抽象名詞で、明確に述語動詞の目標を示す。</p> <p>C 文の述語 V は、基本的に発話動詞と抽象的意味を表す動詞である。</p>

<sup>1</sup> 本稿では、○は書き換えられることを表し、×は書き換えられないことを表し、\*は不自然な文を表す。

N1 が N2 に対して（×を×に）V	<p>A 文の主語は「人」、あるいは団体を表す名詞である。</p> <p>B X は「人」を表す名詞、「モノ」や「コト」を表す名詞で、述語動詞の目標を示す。</p> <p>C 文の述語 V は動作動詞または抽象的意味を表す動詞であるが、いずれも方向を示す機能を持っていないものである。</p>
N1 が N2 に対して（○に）A	<p>文の述語は、形容詞である。これらの形容詞そのものは意味指向の機能を持っていないが、「に対して」によって文の意味指向の機能を持つようになっている。</p>

马小兵（2011）によると、「に対して」が「を」に言い換えられる構文要素の条件は、次のようなものである。

- A. 文の主語はいずれも「人」を表す言葉である。
- B. X はある傾向・側面、あるいは「コト」を表す言葉で、抽象的な目標を示す。
- C. V は基本的に抽象的な思考活動を表す動詞である。

## 2.4 先行研究の問題点

以上の先行研究によると、「に関して」は話題を表す。これに対して、「に対して」は、「行為・態度・反応の対象」を示す場合、対象を表す。先行研究は、複合助詞「に関して」と「に対して」の意味・用法を記述しているが、問題点は複合助詞「に関して」と「に対して」の使い分けについて十分に考察されていないことである。本稿では、「に関して」「に対して」と構文要素との関連付けという観点から、両者の使い分けを考察する。

## 3. 「に関して」「に対して」と構文要素の関連付け

本節では、「N1 が N2 に関して V」「N1 が N2 に対して V」における N2 と V という構文要素を考察する。N1 は用例には見られないものが多いので、考察しないことにする。N2 と V という構文要素の考察を通して、「に関して」と「に対して」の使い分けがみられると思われる。用例調査の結果として、N2 の使用実態を表 2 に示す。

表2 「N2に関して」と「N2に対して」におけるN2の使用実態

N2の類	に関して	に対して
コト	325 (65%)	133 (26.6%)
人	24 (4.8%)	137 (27.4%)
モノ	120 (24%)	88 (17.6%)
団体	9 (1.8%)	71 (14.2%)
数量	6 (1.2%)	11 (2.2%)
これ	9 (1.8%)	38 (7.6%)
それ	7 (1.4%)	22 (4.4%)
合計	500 (100%)	500 (100%)

表2からわかるように、「N2に関して」におけるN2は、コトとモノを表す名詞が多く、人や団体、数量を表す名詞が少ない。「N2に対して」におけるN2は、コトや人、モノ、団体を表す名詞が多く、数量を表す名詞が少ない。「に関して」はテーマを表すもので、コト名詞やモノ名詞をテーマとする場合が多いことに依ると思われる。これに対して、「に対して」は行為・態度・反応・作用の対象を表すので、コトや人、モノ、団体を表す名詞のいずれも対象とする傾向が見られる。

次に、「N1がN2に関してV」「N1がN2に対してV」におけるVを構文要素として考察する。本稿では、構文要素としての動詞の分類は李秉震（2012）に従う。李秉震（2012）における心理動詞を「意味上、人間が思惟活動によって事物を認識し知り、及びこれによって感情や態度を生起する過程、形式上次の3つの枠組みに入れられる動詞はいずれも心理動詞である（原文：凡是意义上表示人通过思维活动认识和了解事物，以及由此产生情感、态度的过程，在形式上可以进入以下三个框架<sup>2</sup>（析取关系）的动词，都是心理动词。）」と規定している。例えば、“愛、愛好、愛惜、把握、抱怨、辨別、表示、表扬（中略）尊敬、尊重、琢磨（李秉震 2012：147）”は、心理動詞である。李秉震（2012）における言説動詞は、発話動詞と同じ、主体が人や事物への認識、感情、態度などを話したり述べたりする動詞のことである。

本稿では「反応する、対処する、対応する、応じる」など、ある対象に対して取る措置を表す動詞を「反応動詞」と呼ぶ。「日本の44歳以下の就業人口が生み出す自営業主数は全体の24.3%に過ぎないのに対して、アメリカでは46.3%にも上ることに

<sup>2</sup> 3つの枠組みは、A. “S（指人）+很+（有）+V+O”；B. “S+令人/使人/让人/惹人+V+（O）”；C. “心里（充满）/心存/心怀+V”。

なる。」における「上ることになる」は「数量事柄の関係を表す述語」と呼ぶ。「に関して」と「に対して」の用例を調査した結果として、述語の使用実態を表 3 に示す。

表 3 「に関して」と「に対して」の述語の使用実態

述語の類	「に関して」の述語		「に対して」の述語	
動作動詞	147	<b>(29.4%)</b>	337	<b>(67.4%)</b>
心理動詞	99	<b>(19.8%)</b>	54	<b>(10.8)</b>
発話動詞	165	<b>(33%)</b>	41	(8.2%)
変化動詞	16	(3.2%)	4	(0.8%)
関係動詞	8	(1.6%)	0	
存在動詞	13	(2.6%)	1	(0.2%)
形容詞	31	(6.2%)	15	(3%)
名詞	21	(4.2%)	5	(1%)
反応動詞	0		11	(2.2%)
数量事柄の関係を表す述語	0		32	(6.4%)
合計	500	(100%)	500	(100%)

表 3 からわかるように、「に関して」は発話動詞、動作動詞、心理動詞といった述語と共起しやすい傾向が見られる。「に対して」は動作動詞、心理動詞といった述語と共起しやすい傾向がみられる。「に対して」は反応動詞と共起し、主体が事柄や人に応じて、動作を行うことを表す。「に対して」が事柄の関係を表す述語と共起することは、「に対して」に特有の性質であり、「に関して」には、この 2 つの性質は見られない。

「に関して」と「に対して」の意味用法をまとめると、次のようになる。

「に関して」：話題を表し、前置名詞 N2 は、コトとモノを表す名詞が多く、発話動詞、動作動詞、心理動詞といった述語と共起しやすい。  
「に対して」：対象を表し、前置名詞 N2 は、コト、人、モノと団体を表す名詞が多く、動作動詞、心理動詞といった述語と共起しやすい。



#### 4. 「に関して」と「に対して」誤用の原因

本稿の冒頭で示した「に関して」と「に対して」の誤用例は、3 例しかない。この 3 例から、「に関して」と「に対して」の誤用の原因を分析するのは無理だろうと思われる。

中国語の“关于”は日本語の「に関して／に関し」から由来する（吴玉芝 2016）。中国人母語話者は、一般に「に関して」を“关于”に、「に対して」を“对于”に訳しがちである。中国語の“关于”と“对于”はいずれも話題を表すことができる（王蕊 2004, 李秉震 2012）が、構文要素によって交替できるかどうか決まっている。文の述語動詞が発話動詞か心理動詞の場合、“关于”と“对于”は互いに交替できる。なお、用例(8)～(12)の日本語訳は筆者による。

(8) a. 关于这一点，没有一个人反对。

（この点に関して、反対する人は一人もいない。）

b. 对于这一点，没有一个人反对。

（この点に対して、反対する人は一人もいない）

(9) a. 关于这次斗殴事件，学校至今仍然没有明确表态。

（今度の殴り合い事件に関して、学校は今まで相変らず態度を表明していない。）

b. 对于这次斗殴事件，学校至今仍然没有明确表态。

（今度の殴り合い事件に対して、学校は今まで相変らず態度を表明していない。）

(10) a. 关于党委会做出的这个决定，大家无一例外，坚决服从。

（共産党委員会が出した決定に関して、みんなだれもきっぱり従っている。）

b. 对党委会做出的这个决定，大家无一例外，坚决服从。

（共産党委員会が出した決定に対して、みんなだれもきっぱり従っている。

（(8)(9)(10)の中国語例文は、それぞれ李秉震（2012）：(36)(37)(38)による）

(8)における述語動詞“反对”や(9)における“表态”、(10)における“服从”は、いずれも発話動詞の意味が含まれ、同時に心理動詞の意味も含まれている。この場合、“关于”と“对于”は互いに交替できる（李秉震（2012）：143）。しかし、文の述語動詞に、発話動詞の意味しか含まれない場合、話題名詞を表す前置詞には“关于”が使われ、“对于”は使われない。

(11) a. 关于死亡的定义，看来还得继续争论下去。

（死亡の規定に関して、論争していかなければならないようだ。）

b. \*对于死亡的定义，看来还得继续争论下去。（李秉震（2012）：(32)）

（\*死亡の規定に対して、論争していかなければならないようだ。）

それに対して、文の述語動詞に心理動詞の意味しか含まれない場合、話題名詞を表す前置詞には“对于”が使われ、“关于”は使われない。

(12) a. 对于联合办学、共建学校，人们已逐渐认同了。

（共同で学校を創立することに対して、ますます認められるようになっている。）

b. \*关于联合办学、共建学校，人们已逐渐认同了。（李秉震（2012）：(35)）

（\*共同で学校を創立することに関して、ますます認められるようになっている。）

まとめると、“关于”と“对于”が交替できるかどうかは述語動詞の意味特徴によって決まっている。

交替できる場合：述語動詞が発話動詞の意味と心理動詞の意味を兼ね備えている。

“关于”しか使われない：述語動詞が発話動詞の意味しか有していない。

“对于”しか使われない：述語動詞が心理動詞の意味しか有していない。

前節で述べたように、日本語の「に関して」は話題を表すが、「に対して」は対象を表す。それに対して、中国語の“关于”と“对于”はいずれも話題を表すことができるが、構文要素によって、交替できるかどうか決まっている。中国人母語話者は中国語の“关于”と“对于”の違いを考えていない、またはわからない場合があるので、「に関して」と「に対して」をいずれも話題を表すものだと思われる。従って、中国語母語日本語学習者は、母語の“关于”と“对于”の干渉によって、「に関して」と「に対して」を誤用してしまうと思われる。

(13) それで患者が医者を選べるようにするのが本筋じゃないのか。売薬に関して（×に対して）は、みんなそうやって選んでいるわけだからね。

(14) マスコミはじめ、あちこちで取り上げられるようになって久しい。では、その高齢化社会に対して（×に関して）企業は何をしているかという、シルバー向け商品の開発やサービスばかりに目を向けている。

(13)における「に関して」は、「に対して」と書き換えられないが、訳語として“对于”でも、“关于”でも問題がないため、中国人母語話者の日本語学習者は「に関して」と「に対して」を誤用する可能性がある。(14)における「に対して」は、「に関して」と書き換えられないが、中国語の訳語は“对于”でも、“关于”でも言えるので、中国人母語話者の日本語学習者は、「に関して」と誤用する可能性がある。

本稿の冒頭で示した誤用の例文を見れば、(1)における「アルバイトをする時間帯」、(2)における「これ（具体的な専門学科）」は、いずれも、対象ではなく、話題とすべきなので「に対して」を「に関して」に直すほうがよい。(3)における「同じ用例」は、話題とするのではなく、「捉える」の対象とすべきで、対象を表す「に対して」に直すべきである。

「に関して」と「に対して」を使用する際、中国語の“关于”と“对于”の使い方の干渉を避けて、前置名詞を話題とするか述語の「対象」とするか、及び述語動詞の意味によって決めるという点が分かれば、正しく使用できるだろうと思われる。

## 5. おわりに

本稿では、「に関して」「に対して」と構文要素との関連付けという観点から、「に関して」と「に対して」の前置名詞 N2 と述語種類の相違点の考察を通して、「に関して」と「に対して」の使い分けについて考察した。さらに、「に関して」と「に対して」の中国語訳語“对于”、“关于”の干渉によって、話題を表す場合、誤用が生じると思われる。しかし、「N1がN2に関して」と「N1がN2に対して」における N1 の種類・意味特徴や、話題を表す場合のほか、対象を表す場合などの「に関して」と「に対して」の誤用については、まだ考察されていない。これらは、今後の課題としたい。

参考文献

- [1] 柏崎雅世. に関して[M]/鈴木智美. 複合助詞がこれでわかる(東京外国語大学留学生日本語教育センターグループ). 東京: ひつじ書房, 2007: 13 - 23.
- [2] グループ・ジャマシイ. 日本語文型辞典 (代表 砂川有里子) [M]. 東京: くろしお出版, 1998.
- [3] 森田良行・松木正恵. 日本語表現文型一用例中心・複合辞の意味と用法[M]. 東京: アルク, 1989.
- [4] 横田淳子. に対して[M]/鈴木智美. 複合助詞がこれでわかる(東京外国語大学留学生日本語教育センターグループ). 東京: ひつじ書房, 2007: 25 - 36.
- [5] 李秉震. 从隐现和替换看“关于”、“对于”的语义功能[J]. 中国语文, 2012 (2): 139-148.
- [6] 马小兵. 日语复合合格助词和汉语介词的比较研究[M]. 北京: 北京大学出版社, 2002.
- [7] 马小兵. . 日语复合合格助词与语法研究[M]. 深圳: 深圳报业集团出版社, 2011.
- [8] 吴玉芝. 介词“关于”源自日语说[J]. 语言教学与研究, 2016 (6) : 92-102.
- [9] 王蕊. “对于、关于、至于”的话题标记功能和篇章衔接功能[J]. 暨南大学华文学院学报, 2004(3) : 58-63, 71.

コーパス

『YUK タグ付き中国語母語話者日本語学習者作文コーパス』Ver.4 (代表 于康 (関西学院大学))

〔付記〕 本稿は、2017 年日本語の誤用及び第二言語取得研究国際シンポジウムにおいて発表した内容に修正を加えたものである。発表の際、関西学院大学の于康先生、名古屋大学の杉村泰先生、中国人民大学の張威先生より有益なコメントをいただきました。ここに記して、厚くお礼申し上げます。ただし、言うまでもなく、本稿の不備や誤りは、全て筆者の責任である。

ホウ ギョクゼン／中国西南大学外国語学院 副教授  
(2018 年 10 月 3 日 受理)